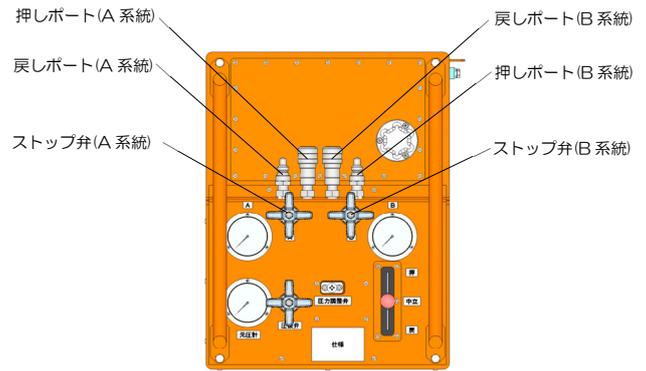
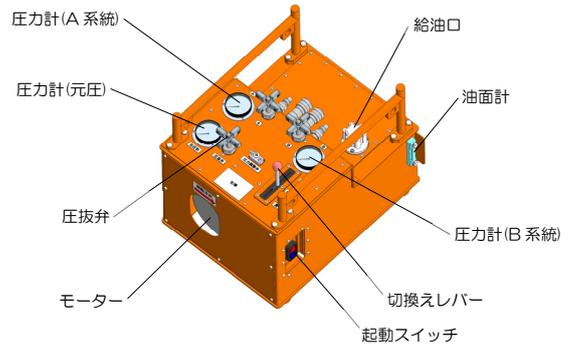


## 0.75kW 電動ポンプユニット



### 4. 各部名称



### 5. 使用前点検

点検箇所	点検内容
電動ポンプユニット	<input type="checkbox"/> 損傷の有無 <input type="checkbox"/> 油漏れの有無 <input type="checkbox"/> 設置位置の確認 <input type="checkbox"/> 起動スイッチの確認 <input type="checkbox"/> モーターの回転方向の確認 <input type="checkbox"/> 切換えレバーの確認 <input type="checkbox"/> 各バルブの確認
カップラー	<input type="checkbox"/> 損傷の有無 <input type="checkbox"/> 油漏れの有無
油圧ホース	<input type="checkbox"/> 損傷の有無 <input type="checkbox"/> 油漏れの有無 <input type="checkbox"/> 接続状態の確認*1

\*1 接続手順は別紙参照

### 1. 使用上の注意

0.75kW 電動ポンプユニットをご使用の際は必ず本書をお読みにになり、内容を十分に理解してから取り扱ってください。

### 2. 仕様

- ・周囲使用温度 -5℃ ~ 40℃
- ・作動油 ISO-L-HM VG-32 相当品
- ・電動ポンプユニット仕様 各ポンプの銘版をご確認ください

### 3. 安全上の注意

注意事項は下記3種類に分類しております。

- △危険 取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負う事柄。
- △警告 取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負う可能性がある事柄。
- △注意 取扱いを誤った場合、身体に損傷を負う可能性又は物的損害が発生する可能性がある事柄。
- △警告 電動ポンプユニットに打撃を与える、落下させるといった強い衝撃を与えることはおやめください。動作不良や油漏れを起こす可能性があります。
- △警告 油圧ホースは確実に接続してください。接続不良の場合、油圧ジャッキが破損する可能性があります。別紙記載のカップラー脱着手順を参考に確実に接続してください。
- △警告 リリーフ弁はジャッキの仕様に合わせて設定しています。ジャッキの仕様以上に上げての使用はおやめください。
- △注意 各電動ポンプユニット、油圧ジャッキの銘版に記載されている最高使用圧力以上のご使用はおやめください。
- △注意 電源は動力に見合った3相200Vを使用してください。
- △注意 電動ポンプを使用しない時はカバーを掛け、濡らさないようにしてください。ポンプ内部が水没し、破損する可能性があります。
- △注意 油圧ジャッキ所要油量が電動ポンプユニット貯油量を超える使用はおやめください。吸い込み不良や給油口からの油漏れ、その他機器が破損する可能性があります。
- △注意 雨・異物の混入を防ぐため、給油口のキャップは、給油時以外は外さないでください。異物の混入によってポンプ・バルブが破損する可能性があります。
- △注意 給油は油面計の8分目程度にしてください。満タンまで給油すると、ジャッキダウン時に給油口から作動油がオーバーフローする可能性があります。
- △注意 油圧ホースに重量物を載せないでください。また、ねじれが発生するような使用方法もおやめください。潰れやキック等の変形により強度が著しく低下し、油漏れの原因となります。
- △注意 電動ポンプユニット近傍で溶接作業等を行う場合は必ず電動ポンプユニットと油圧ホースを火花養生してください。高温により損傷し、油漏れの原因となります。
- △注意 電動ポンプユニットは水平に設置してください。作動油の吸い込み不良や給油口から油漏れを起こす可能性があります。
- △注意 電動ポンプユニットの改造はおやめください。動作不良につながる可能性があります。

## 6. 操作方法

- △警告 ご使用前に必ず無負荷での作動確認を行ってください。
- △警告 油圧ジャッキを操作する際は、載荷物との間に手指・身体を挟まれない様に注意してください。
- △危険 起動スイッチを押す前に必ず切り替えレバーが中立状態であることを確認してください。

1. 側面部の起動スイッチを押し、モーターを起動させる<sup>1</sup>
2. 伸長（収縮）操作<sup>2</sup>
  - ・操作したい油圧システムのストップ弁を緩める<sup>3</sup>
  - ・圧抜き弁を締める
  - ・切り替えレバーを「押」方向へ最後まで倒す

レバーを倒している間は押しポートから作動油が吐出されます

\*1 モーター起動後はモーターの回転方向を確認してください

\*2 ジャッキが引き仕様の場合は「押」で収縮、「戻」で伸長となります

\*3 操作しない油圧システムのストップ弁は締めたままにしてください
3. 収縮（伸長）操作
  - ・操作したい油圧システムのストップ弁を緩める<sup>3</sup>
  - ・圧抜き弁を緩める
  - ・切り替えレバーを「戻」方向へ最後まで倒す

レバーを倒している間は戻しポートから作動油が吐出されます
4. 圧抜き（減圧）操作
  - ・圧力計の指針を確認しながら圧抜き弁を締め状態から徐々に緩める。圧抜きの速度は、圧抜き弁を緩める量に依ります。同じ緩める量でも圧力が高い時ほど、減圧の速度は速くなります。ご注意ください。

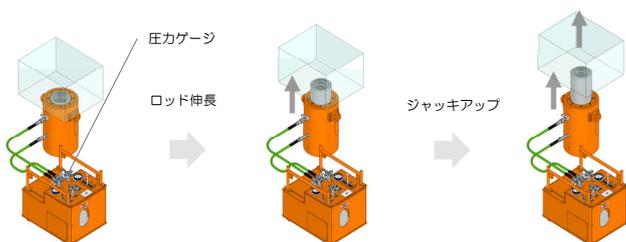


## 7. ジャッキアップ・ジャッキダウンの操作手順

- △危険 油圧ジャッキが加圧されている場合、急激な圧抜き操作はおやめください。載荷物のバランスが崩れ、荷が落下する可能性があります。

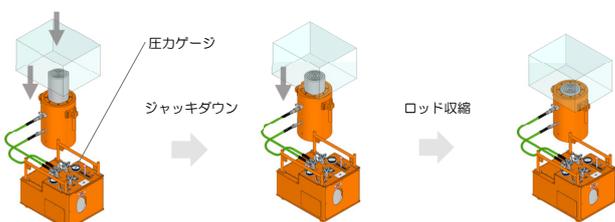
### ジャッキアップ

1. 所定位置に油圧ジャッキを設置する。状況に応じて油圧ジャッキの転倒防止措置をとること。
2. 油圧ジャッキと油圧ポンプを油圧ホースにて接続する。
3. 電動ポンプを操作し、ロッド先端が載荷物に触れるまでロッドを伸長させる。
4. 電動ポンプの圧力ゲージを確認しながら油圧ジャッキに圧力をかけ、載荷物をジャッキアップする。



### ジャッキダウン

1. 油圧ポンプの圧力ゲージを確認しながら圧抜き操作を慎重に行い、ゆっくりと圧力を下げていく。
2. 圧力ゲージの値がゼロになったことを確認後、電動ポンプを操作し、ロッドを収縮させる。



## 8. 不具合の内容及びその原因と対策

症状	考えられる原因	処理
加圧しない	<input type="checkbox"/> ストップ弁が締まっている <input type="checkbox"/> オイルタンクの油が不足している <input type="checkbox"/> ポンプが水平に設置されていない <input type="checkbox"/> 油漏れがある <input type="checkbox"/> リリーフ弁設定圧が低い <input type="checkbox"/> 作動油にエア混入あり <input type="checkbox"/> 切換えレバーが最後まで倒されていない	<input type="checkbox"/> ストップ弁を緩める <input type="checkbox"/> 油量を確認し、補充する <input type="checkbox"/> 水平に設置する <input type="checkbox"/> 機材を交換する <input type="checkbox"/> リリーフ弁圧力設定ねじを調整する <input type="checkbox"/> ジャッキの伸長、収縮を数回繰り返す <input type="checkbox"/> 切換えレバーを最後まで倒す
圧力が保持されない	<input type="checkbox"/> 圧抜き弁が締まっていない <input type="checkbox"/> 油漏れがある <input type="checkbox"/> ポンプ内部の破損	<input type="checkbox"/> 圧抜き弁を締める <input type="checkbox"/> 機材を交換する <input type="checkbox"/> 機材を交換する
モーターが起動しない	<input type="checkbox"/> 電源が接続されていない <input type="checkbox"/> モーターの破損 <input type="checkbox"/> 各ポンプに合った電源が使用されていない	<input type="checkbox"/> 電源を接続する <input type="checkbox"/> 機材を交換する <input type="checkbox"/> 各ポンプに合った電源を使用する
給油口の油漏れ	<input type="checkbox"/> オイルタンクの油量超過	<input type="checkbox"/> 使用ジャッキの所要油量に合わせる

## 9. お問い合わせ先・改訂履歴

ご不明な点は下記までお問い合わせ願います。

### 大瀧ジャッキ株式会社

本社

住所：東京都足立区北加平町 4-16  
電話：03-3620-0171

大阪支店

住所：兵庫県伊丹市野間北 3-4-17  
電話：072-783-1360

三郷機材センター

住所：埼玉県三郷市早稲田 8-13-9  
電話：048-958-7272

### 改訂履歴

印刷年月日	版数	改訂内容
2023年6月29日	初版	